時事新報

政治社會の天王山

我輩は昨日の紙上に於て官民雙方の人々が國會開設の一事に非常の望を繫ぎ互に功を急ぎたることを目下の紛爭を醸したる原因たることを述べたり聊か其次第を論じて今後の事に及ばんに抑も國會開設の準備として政府の正に勉む可きことは種々樣々にして急中の急なるものも少なからざりしに實際に如何なる處置を施したるやと云ふに政府は只管功を急ぎ明治二十三年の晩には萬端の手筈を整へて議員輩をして毫も喙を容るゝの隙なからしむるのみか西洋の先進諸國に對しても慚色なき國會を開きて一時に内外の喝采を博せんと思ひたることならん先づ第一に世界各國に比類なき完全なる憲法を編纂發布したるは今日に至りては論議の限りに非ざれども其前後に當り頻りに法律規則を製造して恰も之を濫發したる其影響は果して如何、唯民間に煩文の煩を加へたるに過ぎざるが如し日本の人民は維新以來新政の澤に沾ふたること一方ならず即ち地租の改正に引續き地租五厘の減額の如き德川政府の時代に較ぶれば大に農民の負擔を輕くし又商工の輩にしても其生活渡世の難易は專制壓抑の封建時代に比して同日の談に非ざるに然るに其新政に對しては非常に苦情多く漢學者流の語を假りて形容すれば人民殆んど其生に聊んぜずとも云ふ可き有樣を呈したり然らば其疾苦は何れに在りやと云へば我輩は明治政府煩文の弊に外ならざるを斷言するものなり左れば眞實に人民の利害を心に存して其疾苦を除かんとならば何は兎もあれ法律規則を簡易にして煩文の弊を去ることこそ政府の最も勉む可き所なるに然るに當局者の心事は此にあらずして彼にあり即ち政府の體面を粧ふて國會の景色を壯にせんとの一念より漫に法律規則を製造發布して他を顧みず其結果たる煩文の上にますます煩文を加へてますます人民の疾苦を增したるに過ぎざるのみ而して一方に於て其法律規則の繁多なるは適まく以て議場紛爭の種と爲りたるが如き功を急ぎ實を忘れたるものと評せられて一言の辯解なかる可し扨又所謂民黨の擧動は如何と云ふに其口にする所を聞けば政費節減と云ひ民力休養と云ひ只管人民の爲めに謀るが如くなれども今の民間の疾苦は政府の多費に在らず租稅の過重に在らず唯これ繁文の爲めに生を聊んぜざるものなれば苟も其事情を知るものならんには何は兎もあれ之を除くの手段第一にして斯くてこそ其功德も大なる可きに民黨の議員輩は果して此邊の事情を知らざるか國會議場の論說は單に政費節減民力休養の問題のみにして曾て一言半句も繁文除去の事に及びたるを聞かず一見甚だ迂濶なるが如くなれども畢竟その人々も等しく是れ功を急ぐの輩にして人民の疾苦を云々するよりも只管政府の當局者を苦しめ其立場を失はしめて所謂責任內閣の實を擧げんとの下心に外ならざる可し自から人民代表の地位に在りながら眼前の疾苦を等閑に看過して唯表面の功を急ぐとは之を目して人民の依托に負くものと云はざるを得ず右の如き次第にして今の官民双方の人々は恰も實際の利害を忘却して人民の疾苦を不問に付したるものなり其所論の兎角空に馳せて遂に今日の紛爭を招きたるは素より其所にして罪は唯功を急ぎたるの一事に在りと云ふ可し今や其紛爭も次第に甚しくして底止する所を知らざるの有樣なれども本來政治上に勢力を得ると然らざるとは人民多數の向背如何に外ならず此政治社會分目の時節に當り人民疾苦の本源なる繁文の一事が官民の双方より取遺されて獨り其間に存立したるは恰も天王山を政治の戰場に見ると同樣にして今後人民多數の歸向を得て最後の勝敗を決するの機會は繁文除去と名くる天王山を發見して之を占領するや否やに在り我輩は官民双方の孰れが先づ此一事を發言斷行するやを見て將來の勝敗を卜せんとするものなり若し夫れ繁文の爲めに人民が實際に感ずる疾苦に至りては每度時事新報の紙上に記して讀者の熟知する所なれば今更ら反覆陳說の要なしと雖も苟も今の文明社會に時是金の理を知るものは繁文即疾苦の實を解して之を除くに躊躇せざる可きなり

雜報

○米國費府通信

二十六年一月一日發　八十一生

大統領撰擧の結果

時事新報の讀者は既に外國電報及び新聞紙により客年十一月八日大統領撰擧の結果を熟知する所なるべく右につき特に事新しく通信すべきことなけれども最近三十年間の結果を考へ今回の始末を調査し國勢の向ふ所を推究するは蓋し全く無用のことにあらざるべし

千八百六十年前は之を問はず國步艱難の衝に當り之を料理し紛亂の中より米國を救ひ出せる米國政治家の巨擘リンコルン大統領となりたる後六期二十四年間は米政府は全くレパブリカン黨（以下レパ黨）の手中にありてデモクラット黨（以下デモ黨と略す）は連戰連敗漸く千八百八十四年（明治十七年）に至りクリーブランド其候補者としてレパ黨のブレーンに勝ちデモ黨は久々にて華府に乘り入りたり當時同黨の歡喜如何計りなりしぞや

六回の連敗もデモ黨をして其團結を薄弱ならしめず遂にクリーブランドに至り能く山頂に達したるは必ず其源因なかるべからず米國政黨史を案ずるに一政黨の起り短きは數年或は十數年にして其黨名外形を變ず英國政黨の如く長年月の生命を有すること稀なり蓋し同國政黨の綱領たる其黨員擧て之を信奉するにあらず酷に之を評すれば政權を手中になさんが爲め殆ど假設したる者なりと云ふべく人民の意向に適し黨勢助長に利益ある間は之を保存し若し然らざるときは他の衣裝に出立を打て出で必ずしも不變不動信奉するの主義あるものにあらざるべし然るにデモ黨六敗するも今日に至れるは果して何の故ぞや曰く其一大因たるや其敗は則ち敗なりと雖も決して絕望的のものにあらず將來に期する所ありて其挫折を免かれたるものか千八百六十年以後今日迄の大統領撰擧に於ける人民投票數を見るにレパ黨の多數は五回而かも甚だ僅少數の超過にしてデモ黨の多數は三回（一回はクリーブランドにして政權を取りたるも二回は大統領撰擧人會の多數を得ずしてレパ黨の勝に歸せり）なれば此好況こそ同黨を成立せしめたるものと云ふべし現大統領ハリソン將軍の如きも人民投票數に於てはクリーブランド氏の下にありたるも複撰擧の爲めに勝を制したるなり

去十一月の結果は人民投票數に於ては云ふ迄もなく大統領撰擧人會も大多數を以てデモ黨の勝利となるべく來る二月八日には米國憲法制定の手續により元老代議兩院集合開票のこととなるがそは唯儀式上のことにして其結果は全國の前知せる所なり之を左に揭ぐれば

デモ黨候補クリーヴランド氏　得票數　二百七十六
レパ黨候補ハリソン將軍　同　百四十四
衆民黨候補ウヰバー將軍　同　二十四

にして來三月よりはデモ黨の政府となるなり

十一月撰擧前にありてはレパ黨員は云ふ迄もなくデモ黨方にても勝はレパ黨にありと想ひたる次第にて其結果や蓋し我も人も一驚を喫したるならん兎に角人民大多數の意向はデモ黨を以て其撰とせるや明かなり其主因果して那邊にあるや思ふに人民の多數はレパ黨略特にマキンレー關稅案を以て富者の富を增加し貧富の懸隔を甚しからしむるものなりとの斷定に起因するが如し果して然らんか今回の貧富の戰は終に前者の勝敗となりたるあり客年九月より十月に至る間兩黨花々しき論戰をなし互に他黨の勝利は此大合衆國滅亡なりと迄も論ずるが如く見えたるも叉手入り代りて政府を取れば野にありて思ひしよりは沈着なる手段政略に出で一國安全方針は激變を禁じ特に商業上經濟上人爲を以て變動を來たすは甚だ危險なるを發見してデモ黨の政府となりたりとて別段の事なく從前の如く國步は駸々進步發達するとあるべし

顧みれば明治十七年デモ黨は二十四年間反對黨の手中にありたる政府を乘り取りたるとて政黨癖として其欠點を暴露せんとしたるとならん然れども別段の露見もなくクリーヴランド氏四年の執政政府內多少改良の後叉々二十二年レパ黨ハリソン將軍の手中に遷り四年前他黨に讓渡したる改良あるも紛亂なく整然たる政府を請取り叉來る三月の受授によりデモ黨はハリソン將軍の配下に秩序ある大改良（特に海軍郵便）をなせる政府を受繼ぐべく兩黨の交代政權の受授年を經て愈々圓滑に赴くが如し蓋し一黨全敗の時期に於ける猜疑は交代の頻繁なると共に消滅し去りたるなるべし而して兩黨の交代あるも人民頭上に及ばす影響甚だ注目すべきことなきを知り人民の政熱を減じ政治上過分の注意をなさずさりとて冷々たるにもあらず其中庸を得て各々產業に勵むの傾向を見ると共に米國の爲めに慶賀すべきことゝ云ふべし

シカゴ世界大博覽會

今年當米國否世界の一大件と申すべきはシカゴ府に開設すべき世界大博覽會にして其開會も早や四箇月後にありて萬國其出品準備に忙しきことなり

其規模の鴻大なる交通往來其他諸般の便に備ふる等是迄の世界博覽會の比にあらず實見の報道は之を後日に約し先づ今日に至れる經過及び大略を左に陳ぶれば

抑も此會の發起は一メキシコ人ドクトル ザレムバ氏は去る明治九年米國費府に開設せる獨立紀念大博覽會のときに當り米大陸發見紀念の爲め一大博覽會の開設を思ひつきたるに因するとかや其後同氏は種々奔走して大に米國民の注意を喚起するに至り國內の諸大都府は其開設地たらんことを欲し百方手を盡したるも種々の事情は遂に去る明治二十三年二月代議院をしてシカゴ府を撰定するに至らしめたり同三月は市長の許可を得て資本金五百萬弗を募集し次でシカゴ市債五百萬弗を發行し開設地を同市ジャクソン公園と定め建築起工

○山ノ手線汽車時刻（新橋赤羽間）新橋發（赤羽行）午前八時十分、午前九時、二時五十五分、午後一時五十分、五時●赤羽發（新橋行）午前八時五十二分、午前九時十五分、午後三時十五分、七時十三分